

eグローバルと提携

ロジコンシエル 顧客の問題解決

ロジコンシエル(近藤正幸社長、東京都中央区)は5日、eグローバル(二村毅社長、同)と1日付で資本・業務提携した、と発表した。両社は顧客が抱えている問題の解決を目指し、ロジステイクス・ソリューション分野での営業とプロジェクトを一体で推進していく。

ロジコンシエルがeグローバルの株式の20%以上を取得したほか、近藤社長がeグローバルの会長に就任。互いの強みを持ち寄る

ことで経営課題を克服し、サービス強化や事業展開のスピード化を図る。

ロジコンシエルは2009年11月設立、倉庫を始め総合的な物流機能のマッチングサイト「ロジコンシエル」や、求荷求車サイト「運送コンシエル」を運営。荷主ニーズの充足に向けサービス強化を検討していた。

eグローバルは14年12月に設立され、今年2月にエコ配グループから独立。物流現場に入り込んで改善・改革に当たるコンサルティングなどを手掛けており、今後における事業展開のスピードアップが課題となっていた。(沢田顕嗣)